

## 徹して一人に寄り添う！ 公明党

徹して一人に寄り添うことを信条に4期16年間、皆様の命と暮らしを守るため、小さな声にも耳を傾け、一つひとつ政策を実現してまいりました。  
誰もが活躍でき、安全・安心な社会へ、生活者の声が政策として実現されるよう、これからも全力で走り抜いてまいります。

おおつか<sup>かつとし</sup>勝利は、実現しました！

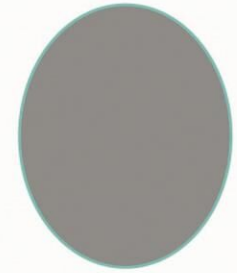
1. 新型コロナウイルス対策。①民間病院の「後方支援」により、医療崩壊を回避（令和3年1月） ②「後遺症診療相談窓口」開設（令和4年2月）
2. 飲酒運転撲滅条例、犯罪被害者等支援条例（議員提案）の制定
3. 在宅障がい者の家族の負担軽減・支援
4. LINEによる「児童生徒の悩み相談窓口」開設（令和3年4月）
5. 人と動物の共生社会を推進

おおつか<sup>かつとし</sup>勝利は、約束します！

1. 感染症に強い福岡県へ
2. 物価・エネルギー高騰から暮らしを守ります
3. 誰もが健康で、子育てしやすい社会へ
4. 安全・安心な社会へ
5. 気候変動対策と命と暮らしを守る「防災・減災」
6. 一人も取り残さない教育の充実へ

### プロフィール

昭和40年生まれ（57歳）創価高校、創価大学法学部卒業。高校3年の夏、甲子園大会出場。明和産業株式会社に入社。  
東京、大阪、福岡と11年間の勤務を経て、平成11年神崎武法衆議院議員秘書。平成19年福岡県議会議員初当選（現4期）。  
現在、文教常任委員会 委員、ワンヘルス・地方分権調査特別委員会 委員



おおつか  
勝利

かつとし

福岡県議会議員（東区）候補

# 若者世代を全力支援

## 「日本維新の会」の提言



福岡県議会議員候補(東区)

日本維新の会(公認)

# 新聞 たかし

### ① 身を切る改革

- 議員定数・議員報酬の削減。
- 国政においてすでに議員報酬2割、ポータス3割をカットして被災地等へ寄付を実行中。

### ② 無駄のない行政改革

- 費用対効果を検証した行財政運営・ITを活用してDXを推進します。
- 事業予算・補助金・助成金等の見直しを徹底します。

### ③ 福祉のまちづくり

- 実態に基づいた高齢者の見守り・買い物支援を進めます。
- 安心安全な歩道・バリアフリー施設の整備を進めます。
- 障がい者の自立・就労の支援を進めます。

### ④ 次世代への投資

- 教育環境の公平性を図り、教育パウチャーター制度(塾代助成)の導入を目指します。
- 子ども医療費助成の拡大と学校給食費の無償化を目指します。

### ⑤ 若者世代を全力支援

- 若者の税金・社会保障費・奨学金の返済の負担軽減を訴えていきます。
- 県民税の給付付き税額控除・職種を限定しない家賃助成制度の導入を訴えていきます。

## 《新聞 たかしの信念》

納税者が納得できる政治を実現するために、まずは政治家が身を切る改革を実行し、1円も無駄にしない行財政運営を徹底します。

これからの福岡を支え日本を支えていく若者の負担を軽減し、全ての若者が結婚・出産・起業等を考えられる社会を目指します。

そして、「少年少女よ、大志を抱け!」と大人が胸を張って言える社会をつくるために全力を尽くします。

### ●新聞 たかしプロフィール

- 福岡市生まれ(1971年)
- 九州産業大学 卒業
- 社会人2年目で起業
- 衆議院議員 秘書
- 第49回 衆議院議員選挙 出馬
- 子ども達と二人三脚の歩み
- 小学校 PTA副会長
- 中学・高等学校おやじの会 会長
- 中学・高等学校 後援会 副会長
- 高等学校野球部 父母会長
- 大学・短期大学後援会 会長
- 校区 青少年育成委員会 副委員長

日本維新の会 増税の前に住民税の減税を。

市議16年の経験。こんどは県議会で働かせてください。



日本共産党

わたためき英彦

物価高騰から暮らしを守る

いまやるべきは軍事費倍増ではなく、暮らしを支える対策です。ただちに県議会で提案します。

学校給食費ゼロ！

子育て応援  
3つのゼロ

子どもの医療費ゼロ  
子どもの国保料ゼロ



高齢者に  
2つの安心

補聴器の購入補助  
高齢者乗車券の拡充

「なんでも賛成」の議会でいいの？

自民、公明、民主県政クラブ（立憲民主など）は知事提案に100%賛成。これでは県民の声が届かず、不正やムダをチエックできません。共産党は良いものは賛成、悪いものは反対しています。

議会に日本共産党の議員が必要

実現

県民と共同して、子どもの医療費助成を中学3年まで拡充、教員採用の大幅増などを実現。

追及

わたためき英彦は市議時代、「世界水泳」の市負担が3倍、電通グループとの契約内容「黒塗り」問題を追及しました。

海の中道へのカジノ誘致に反対

大軍拡NO!

自民・公明・維新がすすめる

投票用紙には

「わたためき」と書いてください

■プロフィール 1966年生まれ。福岡大学卒。千鳥橋病院職員をへて、福岡市議会議員4期。「中学校の給食時間が短すぎる」の質問がテレビで話題に。学校へエアコン設置、保育園増設、河川水害対策、中小企業支援などに尽力。家族は母、妻、一男一女。趣味は登山。

# まっすぐ 地域を見つめます



さ さ き

## 佐々木とおる

立憲民主党福岡県議会議員候補（東区）

### 安心・安全

安心して暮らせる災害に強いまち

- ・ コロナ対策強化に向け、医療提供体制の支援
- ・ 地域インフラの老朽化対策と公共交通の安全整備
- ・ 防災・減災対策、地域自主防災組織の強化
- ・ 河川改修事業の推進、橋梁・堰などの護岸整備



### 人権・福祉

高齢者や障がいをもつ方も安心して住めるまち

- ・ 多様性を重んじ、相互に人権と個性を尊重する社会
- ・ 高齢者の活躍の場の拡大、就業・社会参加支援
- ・ あらゆる分野における、男女共同参画の総合的推進
- ・ 障がい者福祉の充実



### 環境

次世代につながる、人にやさしいまち

- ・ 地球温暖化・気候変動対策の推進
- ・ 循環型社会を構築する環境産業の振興
- ・ 生物多様性の保全と持続可能な社会
- ・ 人と動物の健康と環境を一体的に考える「ワンヘルス」推進



### 地域経済・雇用

産業が元気に育ち安心して働けるまち

- ・ 中小企業の生産性向上と新規事業創出のための支援
- ・ ワークライフバランスの推進
- ・ 同一労働同一賃金の実現
- ・ 規制改革と知的財産権の戦略の推進

子どもたちを安心して育てられるまち

- ・ 子どもの貧困対策と児童虐待防止の強化
- ・ ICT教育の充実
- ・ 教職員の超過勤務の削減
- ・ インクルーシブ教育の推進

